

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年1月21日

上場会社名 東京製鐵株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5423 URL <http://www.tokyosteel.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西本 利一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 奈良 暢明 (TEL) 03-3501-7721  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績 (2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	140,051	△9.3	14,348	28.7	14,859	24.9	13,373	26.5
2019年3月期第3四半期	154,417	27.3	11,152	6.1	11,898	10.9	10,574	5.4
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期第3四半期	99.24		—					
2019年3月期第3四半期	74.93		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	183,972	131,820	71.7	1,015.12
2019年3月期	185,673	125,885	67.8	921.57

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 131,820百万円 2019年3月期 125,885百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00
2020年3月期	—	7.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2020年1月21日)公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	△13.1	17,000	6.1	17,500	1.1	16,000	3.6	123.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	155,064,249株	2019年3月期	155,064,249株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	25,206,647株	2019年3月期	18,464,905株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	134,765,510株	2019年3月期3Q	141,115,687株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想の内容は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
3. 補足情報	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当10-12月期におきましては、海外では、鉄鋼メーカー各社に採算悪化を回避する動きが広がり、鋼材市況は漸く底打ちしました。一方、国内の鋼材市場におきましては、米中貿易摩擦の影響等から一部の製造業向けの荷動きが停滞したものの、物流倉庫や土木物件など建設分野の鋼材需要は総じて底堅く推移しました。

このような状況のもと、当社におきましては、製品出荷単価の下落が想定より小幅にとどまった一方、主原料である鉄スクラップの購入単価が一時3年ぶりとなる安値水準まで低下し、利益を押し上げました。さらに、生産歩留まりの向上やエネルギー使用原単位の低減など、一層のコスト削減を推進した結果、当第3四半期累計期間の営業利益は14,348百万円、経常利益は14,859百万円、四半期純利益は13,373百万円となり、当第3四半期末時点において前回公表の通期利益予想を超過いたしました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の資産合計は、前事業年度比で1,701百万円減少し、183,972百万円となっております。負債合計は、前事業年度比で7,636百万円減少し、52,151百万円となっております。

純資産合計は、利益剰余金の増加などにより、前事業年度比で5,935百万円増加し、131,820百万円となっております。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しといたしましては、国内では、都市再開発や自然災害対策などの鋼材需要が、引き続き底堅く推移すると期待されます。一方で、海外の鉄スクラップ相場が、底値から大幅に上伸したことが、当社の鉄スクラップ購入価格にも影響を及ぼすことが懸念されます。

当社におきましては、採算重視の方針のもと、需要見合いの生産を継続するとともに、全社を挙げてコスト削減の取り組みを推進し、さらなる利益の拡大をはかってまいります。

以上のような見通しに加え、第3四半期までの業績を勘案し、2019年10月24日公表の通期の業績予想について、見直しいたします。また、期末配当予想につきましては、前回予想から1株当たり1円増額し、1株当たり8円に修正いたします。これにより、既に実施いたしました中間配当とあわせて、当期の年間配当金は、1株当たり15円となる予定です。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,174	12,889
電子記録債権	1,596	1,473
売掛金	19,385	14,808
有価証券	51,000	54,000
商品及び製品	18,452	13,824
原材料及び貯蔵品	12,234	10,947
その他	362	418
貸倒引当金	△21	△16
流動資産合計	112,184	108,346
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	7,481	7,155
機械及び装置（純額）	16,663	16,665
土地	31,158	30,948
建設仮勘定	2,261	2,537
その他（純額）	4,542	4,959
有形固定資産合計	62,106	62,266
無形固定資産	226	208
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,740	1,543
その他	9,415	11,606
投資その他の資産合計	11,156	13,150
固定資産合計	73,489	75,625
資産合計	185,673	183,972

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,390	21,323
電子記録債務	2,137	2,137
未払金	2,821	3,275
未払費用	11,456	10,338
未払法人税等	1,134	643
未払消費税等	746	1,259
賞与引当金	706	229
その他	2,308	1,102
流動負債合計	49,702	40,308
固定負債		
長期借入金	—	1,000
退職給付引当金	5,979	6,129
その他	4,105	4,713
固定負債合計	10,085	11,842
負債合計	59,787	52,151
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	30,894	30,894
資本剰余金	28,844	28,844
利益剰余金	79,253	90,721
自己株式	△16,700	△22,372
株主資本合計	122,291	128,088
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,593	3,732
評価・換算差額等合計	3,593	3,732
純資産合計	125,885	131,820
負債純資産合計	185,673	183,972

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	154,417	140,051
売上原価	128,274	111,004
売上総利益	26,142	29,047
販売費及び一般管理費	14,990	14,698
営業利益	11,152	14,348
営業外収益		
受取利息	7	16
受取配当金	312	336
為替差益	353	51
受取賃貸料	159	159
その他	146	125
営業外収益合計	979	689
営業外費用		
支払利息	17	9
売上割引	120	116
災害による損失	42	—
その他	52	51
営業外費用合計	233	178
経常利益	11,898	14,859
特別利益		
固定資産売却益	—	124
特別利益合計	—	124
特別損失		
固定資産除却損	414	640
減損損失	392	—
特別損失合計	807	640
税引前四半期純利益	11,090	14,343
法人税、住民税及び事業税	548	832
法人税等調整額	△32	136
法人税等合計	516	969
四半期純利益	10,574	13,373

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。



## 3. 補足情報

(比較生産高)

品目	期別	前第3四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年12月31日まで	当第3四半期累計期間 2019年4月1日から 2019年12月31日まで
		千トン	千トン
鋼片		2,203	1,952
鋼材		2,061	1,870

(比較販売高)

品種	期別	前第3四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年12月31日まで			当第3四半期累計期間 2019年4月1日から 2019年12月31日まで		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額
		千トン	千円	百万円	千トン	千円	百万円
鋼材		1,945	77.7	151,216	1,837	75.0	137,841
(うち輸出)		(319)	(69.6)	(22,258)	(243)	(58.5)	(14,230)
その他		80	40.0	3,200	69	31.9	2,210
(うち輸出)		(15)	(58.3)	(884)	(18)	(52.2)	(975)
合計		2,025	76.2	154,417	1,906	73.4	140,051
(うち輸出)		(335)	(69.1)	(23,143)	(261)	(58.1)	(15,205)

(設備投資額等)

項目	期別	前第3四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年12月31日まで	当第3四半期累計期間 2019年4月1日から 2019年12月31日まで
減価償却費		34 億円	39 億円
有形固定資産の 設備投資額		27 億円	48 億円